



TAとして「学び」を研究する！

— 学生の、学生による、学生のための調査研究 —

2021 **2.26** (金)

18:00-19:30

オンライン会議Zoomを使用します

● スケジュール

- (1)趣旨説明 守谷富士彦（広島大学大学院教育学研究科・博士課程後期生）
- (2)発表 「“私ならできる／できない” —社会科教員志望学生は自主的なカリキュラムデザインをどのように考えているか—
両角遼平（広島大学大学院教育学研究科・博士課程後期生）
守谷富士彦（広島大学大学院教育学研究科・博士課程後期生）
- (3)指定討論 草原和博（広島大学）
- (4)フロアとの意見交換（発表者がファシリテーション）

● 趣旨

「社会系（地理歴史科）カリキュラムデザイン論」でTAを担当した大学院生2名が、TAの経験を活かして取り組んだ研究を共有します。具体的には「教師が自主的にカリキュラムデザインすること」について学生が何をどのように考えているのかを調査した結果を報告し、TAという経験にそなわる可能性を提案します。教師教育研究に関心のある皆様、現在TAとして活動する院生、TAと共に授業する教員、そして今後TAをする予定の学部生などもぜひご参加ください！

● 主催/共催/後援

【主催】広島大学教育ヴィジョン研究センター（EVRI）

【後援】広島大学教育学習支援センター

人間社会科学研究科教育科学専攻教師教育デザイン学（社会認識教育学領域）

教育ヴィジョン研究センター（EVRI）



Tel & Fax : 082-424-5265 Email : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

左のQRコード等からお申し込みいただけます

お申し込み後にオンライン会議に必要な情報をご連絡いたします